

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 令和5年度 地方港湾 鹿川港 鎌木地区港整備交付金事業に伴う地質調査業務委託

事業名 または 工事名 令和5年度 地方港湾 鹿川港 鎌木地区港整備交付金事業に伴う地質調査業務委託

調査目的及び調査対象 港湾 護岸

ボーリング名	Bor. No. 4	調査位置	広島県 江田島市 能美町 鹿川地先	北緯	34° 11' 32.960"
発注機関	広島県広島港湾振興事務所			調査期間	2023年 9月 11日 ~ 2023年 9月 12日
調査業者名	主任技師			現場代理人	コア鑑定者
ボーリング責任者					
孔口標高	C. D. L -8.812m	角	180° 上下 90° 0°	方位	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°
総削孔長	10.28m	地盤勾配	鉛直 90° 10°	使用機種	試験機 東邦D0-D エンジン ヤンマーNFD13
ポンプ	東邦地下工機 BG-3C				

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記述	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験						試験採取番号	室原位置試験	削孔月日	
												深度-N値図		N値	深	100mmごとの打撃回数	打撃ごとの貫入量				50回の貫入量
1	-9.81	1.00	砂質シルト	粘性土	粘土	青灰			完新世	細砂を含むシルト。ややシルト分優勢。全体的に貝殻片を混入する。粘性やや低い。		4	1.15	1	1	2	4	300	4T-1	物理・一軸・圧密	
2			シルト質砂	砂質土	砂	rd2			完新世	細粒分を20%程度含む細砂。貝殻片を混入する。含水中位。軟質である。		5	1.45	2	2	1	5	300	4T-1	密度・粘度・含水	
3	-12.21	3.40							白亜紀			6	2.45	1	2	3	6	300	4T-2	密度・粘度・含水	
4			風化岩・花崗閃緑岩	礫質土	灰褐				白亜紀	風化花崗岩。原岩組織はやや不明瞭。石英以外の鉱物は風化が進行しているが、比較的詰まっている。N値は50未満を示す。DM級地盤。		43	3.15	12	14	17	43	300	4T-3	密度・粘度・含水	
5									白亜紀			48	3.45	14	17	17	48	300			
6									白亜紀			49	4.45	15	14	20	49	300			
7	-15.81	7.00							白亜紀			68	6.15	16	24	10	50	240			
8			花崗閃緑岩	軟岩	灰褐				白亜紀	風化花崗岩。N値50以上を示し、DM-CL級岩盤。原岩組織は明瞭であるが、雲母の黄酸化が見られる。長石の変質はあまり認められない。		79	7.15	22	28	30	50	190			
9									白亜紀			88	8.34	25	25	70	50	170			
10	-19.09	10.28							白亜紀			115	9.32	32	18	50	130				